



毎月一日発行 行所 宗像大社 福岡県宗像市玄海町 電話 神保 26番 定価一年送料共500円

宗像大社御用達 祭具、装束 松島神輿製作所 京都市下京区北小路通新町西入 電話 九三九七番 振替口座京都一五八九二番

結婚記念植樹祭

高宮境内に於て

当社が結婚の式を挙げられた方々から、これを機に記念に残すものがあれば協力したいと御申出があり、この趣旨に沿って種々検討した結果、記念植樹をして頂く事に決定、客年九月からのお申出受けでしたが、この第一回記念植樹祭を遂行した。

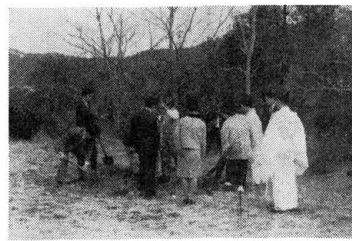
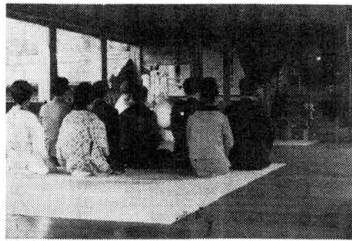
二月十一日、午前十一時、結婚記念植樹祭を遂行した。新築家を持つた感謝状を呈した方々の代表御夫妻十数名が種々昇殿、頭を垂れた。

「大前には夫婦の契、結婚の礼典、執行し、又、御神に記念の木々献奉とて幾許の御財を納

めたりしが、此度第二回の御木植樹祭を遂行し、行つてくくなり

……植え蒔かむも樹々には風吹き揺るも倒れ腐つて高宮に登つた。

……植え蒔かむも樹々は高宮境内の右側に植えられ、参列者諸々がシャベルや鎌



……植え蒔かむも樹々は高宮境内の右側に植えられ、参列者諸々がシャベルや鎌

……植え蒔かむも樹々は高宮境内の右側に植えられ、参列者諸々がシャベルや鎌

……植え蒔かむも樹々は高宮境内の右側に植えられ、参列者諸々がシャベルや鎌

英霊は嘆かず

沖繩の英霊、愛する母国を離れ、眠る沖繩の地を想ひ、日々が

戦没者の慰霊祭や戦艦沈没のたのしみ、沖繩に渡る連隊家族等、も昨今少ないが、これらの人々の中に折々語同断の中心人物

……物見遊の便乗組と思われても仕方がない。地元沖繩以外、九州出身の戦没者だけでも二万、戦艦沈没の慰霊祭は、たかだか、と学生交えた家族に語る。て、しはし声なしの光景

「英霊は泣かないよ、笑っている。能楽師や神主の至石路輪の

……物見遊の便乗組と思われても仕方がない。地元沖繩以外、九州出身の戦没者だけでも二万、戦艦沈没の慰霊祭は、たかだか、と学生交えた家族に語る。て、しはし声なしの光景

……物見遊の便乗組と思われても仕方がない。地元沖繩以外、九州出身の戦没者だけでも二万、戦艦沈没の慰霊祭は、たかだか、と学生交えた家族に語る。て、しはし声なしの光景

……物見遊の便乗組と思われても仕方がない。地元沖繩以外、九州出身の戦没者だけでも二万、戦艦沈没の慰霊祭は、たかだか、と学生交えた家族に語る。て、しはし声なしの光景

……物見遊の便乗組と思われても仕方がない。地元沖繩以外、九州出身の戦没者だけでも二万、戦艦沈没の慰霊祭は、たかだか、と学生交えた家族に語る。て、しはし声なしの光景

……物見遊の便乗組と思われても仕方がない。地元沖繩以外、九州出身の戦没者だけでも二万、戦艦沈没の慰霊祭は、たかだか、と学生交えた家族に語る。て、しはし声なしの光景

……物見遊の便乗組と思われても仕方がない。地元沖繩以外、九州出身の戦没者だけでも二万、戦艦沈没の慰霊祭は、たかだか、と学生交えた家族に語る。て、しはし声なしの光景

……物見遊の便乗組と思われても仕方がない。地元沖繩以外、九州出身の戦没者だけでも二万、戦艦沈没の慰霊祭は、たかだか、と学生交えた家族に語る。て、しはし声なしの光景

……物見遊の便乗組と思われても仕方がない。地元沖繩以外、九州出身の戦没者だけでも二万、戦艦沈没の慰霊祭は、たかだか、と学生交えた家族に語る。て、しはし声なしの光景

……物見遊の便乗組と思われても仕方がない。地元沖繩以外、九州出身の戦没者だけでも二万、戦艦沈没の慰霊祭は、たかだか、と学生交えた家族に語る。て、しはし声なしの光景

……物見遊の便乗組と思われても仕方がない。地元沖繩以外、九州出身の戦没者だけでも二万、戦艦沈没の慰霊祭は、たかだか、と学生交えた家族に語る。て、しはし声なしの光景

……物見遊の便乗組と思われても仕方がない。地元沖繩以外、九州出身の戦没者だけでも二万、戦艦沈没の慰霊祭は、たかだか、と学生交えた家族に語る。て、しはし声なしの光景

……物見遊の便乗組と思われても仕方がない。地元沖繩以外、九州出身の戦没者だけでも二万、戦艦沈没の慰霊祭は、たかだか、と学生交えた家族に語る。て、しはし声なしの光景

……物見遊の便乗組と思われても仕方がない。地元沖繩以外、九州出身の戦没者だけでも二万、戦艦沈没の慰霊祭は、たかだか、と学生交えた家族に語る。て、しはし声なしの光景

……物見遊の便乗組と思われても仕方がない。地元沖繩以外、九州出身の戦没者だけでも二万、戦艦沈没の慰霊祭は、たかだか、と学生交えた家族に語る。て、しはし声なしの光景

……物見遊の便乗組と思われても仕方がない。地元沖繩以外、九州出身の戦没者だけでも二万、戦艦沈没の慰霊祭は、たかだか、と学生交えた家族に語る。て、しはし声なしの光景

……物見遊の便乗組と思われても仕方がない。地元沖繩以外、九州出身の戦没者だけでも二万、戦艦沈没の慰霊祭は、たかだか、と学生交えた家族に語る。て、しはし声なしの光景

……物見遊の便乗組と思われても仕方がない。地元沖繩以外、九州出身の戦没者だけでも二万、戦艦沈没の慰霊祭は、たかだか、と学生交えた家族に語る。て、しはし声なしの光景

……物見遊の便乗組と思われても仕方がない。地元沖繩以外、九州出身の戦没者だけでも二万、戦艦沈没の慰霊祭は、たかだか、と学生交えた家族に語る。て、しはし声なしの光景

……物見遊の便乗組と思われても仕方がない。地元沖繩以外、九州出身の戦没者だけでも二万、戦艦沈没の慰霊祭は、たかだか、と学生交えた家族に語る。て、しはし声なしの光景

……物見遊の便乗組と思われても仕方がない。地元沖繩以外、九州出身の戦没者だけでも二万、戦艦沈没の慰霊祭は、たかだか、と学生交えた家族に語る。て、しはし声なしの光景

……物見遊の便乗組と思われても仕方がない。地元沖繩以外、九州出身の戦没者だけでも二万、戦艦沈没の慰霊祭は、たかだか、と学生交えた家族に語る。て、しはし声なしの光景

……物見遊の便乗組と思われても仕方がない。地元沖繩以外、九州出身の戦没者だけでも二万、戦艦沈没の慰霊祭は、たかだか、と学生交えた家族に語る。て、しはし声なしの光景

……物見遊の便乗組と思われても仕方がない。地元沖繩以外、九州出身の戦没者だけでも二万、戦艦沈没の慰霊祭は、たかだか、と学生交えた家族に語る。て、しはし声なしの光景

……物見遊の便乗組と思われても仕方がない。地元沖繩以外、九州出身の戦没者だけでも二万、戦艦沈没の慰霊祭は、たかだか、と学生交えた家族に語る。て、しはし声なしの光景

……物見遊の便乗組と思われても仕方がない。地元沖繩以外、九州出身の戦没者だけでも二万、戦艦沈没の慰霊祭は、たかだか、と学生交えた家族に語る。て、しはし声なしの光景

……物見遊の便乗組と思われても仕方がない。地元沖繩以外、九州出身の戦没者だけでも二万、戦艦沈没の慰霊祭は、たかだか、と学生交えた家族に語る。て、しはし声なしの光景

この後、社務所に於て直会が催され、鶏のすき焼き、和やかな会食があった。 席上話が結婚式に及び、各人が玉串の上の方をもちた事や、誓詞の読み方、上つてした為の失敗談が披露されて午後二時過ぎ、かみムドの内に散会した。

宗像大社御用達 祭具、装束 松島神輿製作所 京都市下京区北小路通新町西入 電話 九三九七番 振替口座京都一五八九二番

この記念植樹は、先ず紹介したのち、結婚式を挙げられた方々に一口あたり二百円の御書を頂き、口口に達し、時寄附者名を通じ、一本づつ植樹する事になって

……物見遊の便乗組と思われても仕方がない。地元沖繩以外、九州出身の戦没者だけでも二万、戦艦沈没の慰霊祭は、たかだか、と学生交えた家族に語る。て、しはし声なしの光景

……物見遊の便乗組と思われても仕方がない。地元沖繩以外、九州出身の戦没者だけでも二万、戦艦沈没の慰霊祭は、たかだか、と学生交えた家族に語る。て、しはし声なしの光景

……物見遊の便乗組と思われても仕方がない。地元沖繩以外、九州出身の戦没者だけでも二万、戦艦沈没の慰霊祭は、たかだか、と学生交えた家族に語る。て、しはし声なしの光景

……物見遊の便乗組と思われても仕方がない。地元沖繩以外、九州出身の戦没者だけでも二万、戦艦沈没の慰霊祭は、たかだか、と学生交えた家族に語る。て、しはし声なしの光景

……物見遊の便乗組と思われても仕方がない。地元沖繩以外、九州出身の戦没者だけでも二万、戦艦沈没の慰霊祭は、たかだか、と学生交えた家族に語る。て、しはし声なしの光景

……物見遊の便乗組と思われても仕方がない。地元沖繩以外、九州出身の戦没者だけでも二万、戦艦沈没の慰霊祭は、たかだか、と学生交えた家族に語る。て、しはし声なしの光景

……物見遊の便乗組と思われても仕方がない。地元沖繩以外、九州出身の戦没者だけでも二万、戦艦沈没の慰霊祭は、たかだか、と学生交えた家族に語る。て、しはし声なしの光景

……物見遊の便乗組と思われても仕方がない。地元沖繩以外、九州出身の戦没者だけでも二万、戦艦沈没の慰霊祭は、たかだか、と学生交えた家族に語る。て、しはし声なしの光景

……物見遊の便乗組と思われても仕方がない。地元沖繩以外、九州出身の戦没者だけでも二万、戦艦沈没の慰霊祭は、たかだか、と学生交えた家族に語る。て、しはし声なしの光景

……物見遊の便乗組と思われても仕方がない。地元沖繩以外、九州出身の戦没者だけでも二万、戦艦沈没の慰霊祭は、たかだか、と学生交えた家族に語る。て、しはし声なしの光景

……物見遊の便乗組と思われても仕方がない。地元沖繩以外、九州出身の戦没者だけでも二万、戦艦沈没の慰霊祭は、たかだか、と学生交えた家族に語る。て、しはし声なしの光景

阿蒙少言 紅燈の巻に、明日も知れぬ命に、惜しみを財布をはいた志の中に、滅多に金を出さぬ人が惜かろうとの口も、ややかた。突然西郷盛一行の備前の急用生、誰も旅費がない、命と金を借したチンボボ落した。いや意外ではない。大事を企てるは命も金も惜む。隣に種を播く雨の佳話。〇奥天の私財を貸し出した、俊秀を育てた。 村山 吉田 佐一郎 仰見の許りの山園西して見の初陽は、つかに照る。 和布刈 永島 まち やすきく春を迎えし老の身心 計の音冬はし。 神楽 船 後 一本の障子に風を吹かせた。 新幹線大阪駅。 福岡 高橋 昇 老婆と娘二人がかつかれ人の孫を育てる。 宮田 片山 一 幼な母も育てて見るとる眼の山道のほろの舞の動きを。 沖ノ島 佐藤市五郎 百年を超えて御馳走も無限の愛の袖に抱かれ。 飯塚 萩本 夕照 夜を、めし疾風取る様に海軍 故郷をよこす。 戸畑 伊規須ゆき 嘉祥のやとに華をりたる儂の跡知らぬ天の地のみならず。 宮 新海 邦男 八十過ぎる米寿れば九十坂 百世のよこす。 (永島桂房長寿を讃へ) 津屋崎 美野 時雄 めつづく群れ来る金の霧を人妻の美をつはり。 森山町通りすルドルザは 地肌からは荒川つる。 磯崎 真崎 万三 正月の節飾つれ長ひ顔大さき ちて寝れば。 筑 邦 津留崎初子 移り居るはけと世なりこ、たま た美用をひやし自動車教習所 (白雲)

……物見遊の便乗組と思われても仕方がない。地元沖繩以外、九州出身の戦没者だけでも二万、戦艦沈没の慰霊祭は、たかだか、と学生交えた家族に語る。て、しはし声なしの光景

……物見遊の便乗組と思われても仕方がない。地元沖繩以外、九州出身の戦没者だけでも二万、戦艦沈没の慰霊祭は、たかだか、と学生交えた家族に語る。て、しはし声なしの光景

……物見遊の便乗組と思われても仕方がない。地元沖繩以外、九州出身の戦没者だけでも二万、戦艦沈没の慰霊祭は、たかだか、と学生交えた家族に語る。て、しはし声なしの光景

……物見遊の便乗組と思われても仕方がない。地元沖繩以外、九州出身の戦没者だけでも二万、戦艦沈没の慰霊祭は、たかだか、と学生交えた家族に語る。て、しはし声なしの光景

……物見遊の便乗組と思われても仕方がない。地元沖繩以外、九州出身の戦没者だけでも二万、戦艦沈没の慰霊祭は、たかだか、と学生交えた家族に語る。て、しはし声なしの光景

……物見遊の便乗組と思われても仕方がない。地元沖繩以外、九州出身の戦没者だけでも二万、戦艦沈没の慰霊祭は、たかだか、と学生交えた家族に語る。て、しはし声なしの光景

さんは大正十年生れの四十三才、でふりと大っぴら男子である。既業は神道の旅籠主をして、一風あつて、

宗像 情は人の為ならず

「何故に失火したのだろ。」 彼は剣を差して、日暮を待たせ、

宗像大社育英事業を拡大

昭和四十年度育英給生選考会は早春の二月十三日、大社事務所に於て開催された。

英数学習部を開設

中津宮齋館に 進学生徒のために 当社では、向学心に燃える進

やよいの祭

一日 月次祭 午前十一時 二日 孔大神社祭 午前十一時

去年の秋、今度は魚屋が焼けて、生活を豊かにして下さい。

宝物館便り 一切修理計画進行中。昨秋十一月十八日、興隆寺所

献上わかめ採集打合せ会 二月十六日、大島に於て大島漁協の今年わかめ採集者の打

宗像四郎氏貞(三十三) 山下半可作 福田長庵画 御成敗の他日を期しては、どう

宗像四郎氏貞(三十三) 山下半可作 福田長庵画 宗像丸の戦い、宗像丸の戦い

宗像丸の戦い、宗像丸の戦い、宗像丸の戦い、宗像丸の戦い



宗像丸の戦い、宗像丸の戦い、宗像丸の戦い、宗像丸の戦い

宗像大社献詠
俳句作品集 (其)

津屋崎 毛利 夜潮

立春の海ほとかに打つてをり
白石百合成
雪を来、踏み紙のやはらかし
勝田 光一
手鏡を磨いては春の虹
安部真佐子
しつて糸が解き居初端
井浦 良介
卒業士に混める鳥の寝寝
吉野たかし
労働者ばかりの列、驟降の中
鶴 美津男
薬瓶並び生む様草
岩見佳代子
ソナタ燈を消し、春の月眺つ
香立善一郎
春の雲脚を懸けては牛乳
山口厚狭 篠田 南洞
梅茶屋の風塵に、かくは舞台めく

東郷 小野 花居
待ちわらび、月おぼに、夢醒ぬ
門司 久保 晴
宗像の神、海原初日影
東郷 小野 淡坂
佐田の山初、福は内

日立と共に五十年

倉田主税会長の半生記

百田といふと、大分金だから、その調子がよくない場合は学校卒業者も普通三年の現役をどうとめるかは、然し三年間のプランクが幸いして余程の裕り者でもない限り、やはり算盤を打つて特権「コネ」を渡すのである。主税も「コネ」を渡すつもりで入営したのである。それから二年間の軍隊生活が如何に散り散りであるかを想像すると、たとえ二分の毫毛を遣うといへば、矢張り多量の不安を覚える暇には行かなかった。一年憲兵でも最初は普通現役と同じ扱いは受けるのであって、決して「お客さま」にして貰って居ない。古参兵の意思の悪い奴は、どうせ半年のうちに俺より上言なりや、ある「こいつはカミカゼだ」といふ「生傷」や「カミカゼ」や「いすの谷」等という第四の習慣は、平手打ちをばしはるか、皮のストラップで腕を張れるのはやりきれない。ホーホホ、梅茶屋の風塵に、かくは舞台めく

常陸丸の構造来歴

常陸丸の構造来歴
先ず、さうと我が国の造船歴史をふりかへてみると「常陸丸」の占める重要な位置がわかる。昭和六(一八五三)年、幕府は長門の鎮西(八幡川)に大型船建造の案を解いた。しかし、この案は、

あゝ常陸丸

あゝ常陸丸
岩崎歌仙の「西遊記」に「常陸丸」が日本最大の船隻と記されている。明治十年(一八七七)に竣工された。その構造は、

魚屋五十年

魚屋五十年
和 田 弥 市
中頃、下関の魚市場で寒の海神祭となり、それは数日、

わが半生の記

わが半生の記
魚屋五十年の時、海軍省に打合せ、

我楽苦多告知板

我楽苦多告知板
〇二月初旬、感傷の修学旅行した。行先は



この常陸丸の事件に、敵の公報では次のように記して居る。すなわち敵の艦隊はクリドロフは六月十九日、浦塩艦隊の行動について左の様に本報に報告した。
「我が艦隊は六月十三日朝鮮海峡に於て、和果に出合たり、同艦は陸兵を降載し、水天房船の間に見ゆる日本海岸に向つて南方より航進し、来るを認め、依つて其の乗員に對し、端を下して本船退去の爲め、猶予期間を付たりしが、船の一部はを利用し、瀕死に陥り、其の間の被害を死に及び、同船を砲撃し、死者を没せしめたり。これに及び、尚二隻の運送船、即ち常陸丸、佐渡丸を南東の方向に誘導し、其の一は陸兵を降載し、他の一隻は軍火及道材を降載

だ。特に要領を覺え利巧に立ち回るべきでないが、艦隊の頭脳と機軸行動が決してへまをさせなかつたのである。何れにせよ主税は軍隊生活に何物も失つてゐない。却つて多くの「身もたぎ」を得たのである。軍隊生活で主税が得たものは、さういふた精神力のほかに、更に自分の規律と秩序が軍団生活に於いて「トコト」まで大切である。困難に欠乏に耐へる、目的を達成する、士氣を振る、服従する、この四つが軍隊生活の要諦である。主税は、この四つを、

その時に私は日鉄の艦長で、部外者めさせ、買主さんでたの中に「本当の友達ほど有難いものはありません。助けられたのです。娘は泣いて喜びました。それが今にきつと人員整理の上、私に奉還して、油の売上げは急上昇、今年はその倍以上の九百万円売っています。それ御馳走まで聞かなく、出光様にお蔭で和信運(株)を設立、昭和三十三年九月十日に、出光様から三千万円の進言を、出光様から三千万円の進言を、出光様から三千万円の進言を、

- 吉武 原田 リン
お年玉貰ひ、一歩のレール電車に大等の声も、
- 東郷 藤崎 辰子
受けた仕事に、腹痛を
- 吉 留 白木 友の
りみするの、
- 近藤 莊田 英樹、長崎
海軍はこの大事を行なつた。
- 丸、建造に必要材料は、
- 至るまで、
- 早朝の朝鳴り、
- 早朝の朝鳴り、
- 山花の白き花、
- 遠き日の思い出、
- 吉武 原田 松代
一人、桂友が、

笑はれず、